

2023

こども江東歳時記

石田波郷記念館 「江東歳時記」賞

よるのせみぼくねれないよおれもだよ

小学一年 時田 絢永

【大谷弘至 講評】

俳句は短いので、ひとりの登場人物で完結してしまうことが多いです。しかし、この句は眠られずにいる蟬が二匹で会話しています。しかも、「ぼく」「おれ」と一人称を描き分けているので、キャラクターまでしっかり見えてきます。眠れない夜の寂しさをわかちあう姿が読者の心にしみます。

